

九州新幹線全線開業まであとわずか



しかし・・・

新大阪駅案内所に対して九州新幹線開業に関する説明がない！

3月12日の九州新幹線全線開業まであとわずかです。

新大阪駅では、1月に九州新幹線開業に向けての勉強会が全員対象に開催されました。勉強会は30分程度の短い時間で、触り程度の学習でした。その後、営業一科と輸送科はそれぞれ講習会を開催しています。一方、案内所を担当する営業二科に対しては、1月の勉強会から開業間際の今日まで九州新幹線開業に関する説明はありません。

しかし、案内所にはお客様から九州新幹線に関する問い合わせがあります。そのため、営業二科の社員はJR西日本発行の九州新幹線関係のパンフを集めたり、JR西日本のホームページから情報を収集するなどして知識を得ています。これは、何も今回の九州新幹線開業だけでなく、これまでも何か変更となっても説明や資料配付がないため、社員自らが情報収集などを行っているのが実態です。

案内に必要な資料配布とパソコンの設置を！

2月23日開催された業務委員会で、会社は営業二科の位置付けを「駅付帯業務のパートという位置付けであり、あくまでも余剰人員の有効活用である」と回答しています。余剰人員の有効活用だから、説明や資料配付は必要ないのでしょうか？

また、案内所にパソコン設置を要求したことに對して、会社は同じ業務委員会において「パソコン一台を設置することは大変なことである」と回答しています。

案内所にはインターネットが使用できるパソコンは必要です。早急に「パソコン一台設置することが大変なこと」となっている会社のシステムを解消して、案内所にパソコンを設置するように再度要求します。

